

# 総務委員会 報告資料

令和2年9月29日

報告事項件名	頁
1 行政手続のオンライン申請等の拡充について . . . . .	2
2 令和2年度都区財政調整交付金の当初算定について . . . . .	4
3 東京都独自の固定資産税等軽減措置の概要及び東京都固定資産税（区部）の 決算推移について . . . . .	5
4 足立区LINE公式アカウントの導入について . . . . .	6

（ 政策経営部 ）

# 総務委員会報告資料

令和2年9月29日

件名	行政手続のオンライン申請等の拡充について
所管部課名	政策経営部 ICT戦略推進担当課
内容	<p>コロナ禍を契機として、区民が安全安心に行政手続ができ、また、多様な手続方法を選択できるよう、全庁的にオンライン申請、押印の廃止及びキャッシュレス決済の拡充に取り組む。</p> <p>このため、副区長を委員長とした「オンライン申請等拡充検討委員会」を設置し、拡充の手段について検討を進めているとともに、進捗を管理していく。</p> <p>以下、取組の方向性等について報告する。</p> <p><b>1 方向性・取組状況</b></p> <p>(1) オンライン申請の拡充について 行政手続の内容に応じた適切なシステムを活用し、業務の流れの積極的な見直しなどを行い、23区トップレベルの行政手続のオンライン化を進める。現在、全ての行政手続について、副区長の個別ヒアリングを実施している。</p> <p>(2) 押印の廃止について 令和元年9月、行政手続に伴う申請書等の押印廃止の可否について調査を行い、廃止可としたものについては、廃止の手続きを進めるよう取組んできた。</p> <p>オンライン申請拡充の取組に伴い、再度調査を行った結果、区の手続等の総数943種のうち、526種が押印を必要としていることが分かった。このうち、法令による押印の義務付け等があり、引き続き押印が必要な手続きを除き、原則押印を廃止していく。なお、押印による真正性の担保については、署名又は他の証明書の添付などの代替手段を検討していく。</p> <p>(3) キャッシュレス決済の拡充について 当面、以下の取り組みをスモールスタートとし、順次、他部署への展開をしていく。</p> <p>ア 戸籍住民課（委託窓口）における交通系ICカードの導入 (令和2年11月～)</p> <p>イ 4公金の納付手段としてLINE Pay と PayPay の導入を検討 (令和3年度中)</p>

**2 取組期間**

令和2年度から令和4年度までの3年間を集中取組期間とする。

**3 今後の予定**

No	事項	予定
1	オンライン申請	他自治体で実施済みのものから順次取り組み、12月を目途に中間とりまとめ
2	押印廃止	区の権限で押印を廃止できるものについて、12月を目途に中間とりまとめ
3	キャッシュレス	次年度以降の展開について、今年度中に整理

問題点  
今後の方針

他自治体におけるオンライン化等の取り組みも参考にし、積極的に進めていく。

# 総務委員会報告資料

令和2年9月29日

件名	令和2年度都区財政調整交付金の当初算定について																																																			
所管部課名	政策経営部 財政課																																																			
内容	<p><b>1 都区財政調整交付金（当初算定）</b></p> <p><b>(1) 23区全体</b> (単位：億円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">当初算定額</th> <th rowspan="2">増減額</th> </tr> <tr> <th>2年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準財政需要額</td> <td>21,489</td> <td>21,528</td> <td>△38</td> </tr> <tr> <td>基準財政収入額</td> <td>12,292</td> <td>11,663</td> <td>629</td> </tr> <tr> <td>差</td> <td>9,197</td> <td>9,865</td> <td>△667</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td>財源不足額</td> <td>9,380</td> <td>10,023</td> <td>△643</td> </tr> <tr> <td></td> <td>財源超過額</td> <td>183</td> <td>158</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(普通交付金総額)</td> <td><b>9,380</b></td> <td>10,023</td> <td>△643</td> </tr> </tbody> </table> <p>(増減率) △6.4%</p> <p>税制改正の影響による市町村民税法人分の大幅な減少により、特別区全体の交付額は6.4%減の9,380億円となった。</p> <p><b>(2) 足立区</b> (単位：億円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">当初算定額</th> <th rowspan="2">増減額</th> </tr> <tr> <th>2年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準財政需要額</td> <td>1,593</td> <td>1,642</td> <td>△50</td> </tr> <tr> <td>基準財政収入額</td> <td>618</td> <td>580</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>差(普通交付金)</td> <td><b>974</b></td> <td>1,063</td> <td>△88</td> </tr> </tbody> </table> <p>(増減率) △8.3%</p> <p>23区での普通交付金総額に占める割合は10.4%となり、元年度当初算定時より0.2ポイント減少した。</p> <p>(参考) 元年度決算額 1,098億円</p> <p>※ 金額は表示単位未満を四捨五入し、端数調整をしていないため、加減乗除した金額に一致しない場合がある。</p> <p><b>(3) 当区の当初予算と当初算定との比較</b></p> <p>令和2年度当初予算では財政調整普通交付金の額を1,011億円と見込み計上したが、当初算定の結果は974億円となり、当初予算に比べ37億円、約3.6%の減となった。</p> <p><b>【参考】普通交付金について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交付額(多い順) 足立区－江戸川区－練馬区－葛飾区－板橋区</li> <li>・ 不交付区は、港区（平成15年度から18年連続）である。</li> </ul>	区分	当初算定額		増減額	2年度	元年度	基準財政需要額	21,489	21,528	△38	基準財政収入額	12,292	11,663	629	差	9,197	9,865	△667	内訳	財源不足額	9,380	10,023	△643		財源超過額	183	158	25		(普通交付金総額)	<b>9,380</b>	10,023	△643	区分	当初算定額		増減額	2年度	元年度	基準財政需要額	1,593	1,642	△50	基準財政収入額	618	580	39	差(普通交付金)	<b>974</b>	1,063	△88
	区分		当初算定額			増減額																																														
2年度		元年度																																																		
基準財政需要額	21,489	21,528	△38																																																	
基準財政収入額	12,292	11,663	629																																																	
差	9,197	9,865	△667																																																	
内訳	財源不足額	9,380	10,023	△643																																																
	財源超過額	183	158	25																																																
	(普通交付金総額)	<b>9,380</b>	10,023	△643																																																
区分	当初算定額		増減額																																																	
	2年度	元年度																																																		
基準財政需要額	1,593	1,642	△50																																																	
基準財政収入額	618	580	39																																																	
差(普通交付金)	<b>974</b>	1,063	△88																																																	
問題点 今後の方針	<p>普通交付金の財源は9,621億円、普通交付金所要額は9,380億円と、差し引き241億円の算定残が生じている。現時点で、新型コロナウイルス感染拡大による税収への影響は見込まれていないが、本年度の調整税収入状況等を注視しつつ、次年度の当初予算編成など、区への影響を見極めていく。</p>																																																			

# 総務委員会報告資料

令和2年9月29日

件名	東京都独自の固定資産税等軽減措置の概要及び東京都固定資産税（区部）の決算推移について
所管部課名	政策経営部 財政課
内容	<p>特別区財政調整交付金の原資の一部である固定資産税等の軽減措置の概要と固定資産税（東京都区部）の決算推移について報告する。</p> <p><b>1 東京都独自の固定資産税等の軽減措置の概要について</b>          小規模住宅用地、小規模非住宅用地、商業地等          ※ 別紙1のとおり</p> <p><b>2 東京都固定資産税（区部）の決算推移について</b>          ※ 別紙2のとおり</p>
問題点 今後の方針	

## 都独自の固定資産税等の軽減措置の概要

対 象	経 緯	軽 減 の 割 合 等	軽 減 額 (令和2年度 見込み)
<p>小規模住宅用地            (面積200㎡まで            の部分)            対象 約172万件</p>	<p>○ 創設 昭和63年度            ○ 目的            ・ 都民の定住確保            ・ 地価高騰に伴う負担緩和</p>	<p>都市計画税 <math>\frac{1}{2}</math> 軽減</p>	<p>約338億円</p>
<p>小規模非住宅用地            (面積400㎡以下の土地の            うち200㎡までの部分)            対象 約28万件</p>	<p>○ 創設 平成14年度            ○ 目的            ・ 過重な負担の緩和            ・ 中小企業の支援</p>	<p>固定資産税 }            都市計画税 } 2割減免</p>	<p>約254億円</p>
<p>商業地等            (負担水準が65%            を超える商業地等)            対象 約6万件</p>	<p>○ 創設 平成17年度            ○ 目的            ・ 負担水準の不均衡を是正            ・ 過重な負担の緩和</p>	<p>固定資産税 }            都市計画税 } 負担水準65%            に相当する税額            まで軽減</p>	<p>約6億円</p>

- 対象は23区内の土地である。
- 東京都主税局作成資料（対象件数及び軽減額は令和2年度見込みである。）

# 東京都固定資産税（区部）決算の推移

【別紙2】

単位：千円

都税事務所	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度	
	収入額（税額）	順位	収入額（税額）	順位	収入額（税額）	順位	収入額（税額）	順位	収入額（税額）	順位
千代田	162,638,939	1	172,647,908	1	170,832,243	1	171,779,297	1	183,475,475	1
中央	85,634,120	3	87,916,998	3	89,187,066	3	89,910,746	3	95,685,497	3
港	138,393,613	2	140,545,133	2	143,967,275	2	145,759,316	2	153,732,415	2
新宿	81,212,488	4	82,281,644	4	83,216,293	4	83,649,721	4	86,976,862	4
文京	23,207,905	18	23,483,806	18	23,779,230	18	24,058,535	18	24,818,097	18
台東	26,192,981	16	26,557,090	16	27,349,407	16	27,924,187	16	29,274,781	16
墨田	22,344,181	19	21,592,281	20	21,643,074	20	21,795,225	20	22,332,281	20
江東	56,076,345	8	56,848,253	8	57,685,183	8	58,804,625	8	60,456,005	8
品川	47,984,435	9	48,562,210	9	49,395,705	9	49,582,477	9	51,571,357	9
目黒	24,545,671	17	24,734,572	17	25,133,483	17	25,390,246	17	26,355,524	17
大田	57,284,695	7	58,064,401	7	58,767,309	7	59,407,025	7	61,217,566	7
世田谷	63,191,777	6	64,271,260	6	65,799,045	6	66,316,901	6	68,163,301	6
渋谷	66,528,737	5	67,725,286	5	68,747,139	5	69,734,810	5	73,793,589	5
中野	19,776,280	21	19,987,192	21	20,229,341	21	20,411,516	21	21,023,855	21
杉並	33,014,809	13	33,827,803	13	34,383,341	13	34,711,632	13	35,710,385	13
豊島	29,994,952	15	30,367,820	15	30,749,488	15	31,077,601	15	31,964,506	15
北	18,973,457	22	19,227,120	22	19,550,986	22	19,923,841	22	20,533,064	22
荒川	11,745,346	23	11,952,326	23	12,093,725	23	12,272,428	23	12,547,975	23
板橋	30,962,146	14	31,427,728	14	31,797,565	14	32,162,509	14	32,932,645	14
練馬	39,164,647	10	39,809,709	10	40,415,986	10	40,862,781	10	41,574,235	10
足立	36,000,102	12	36,459,278	11	36,893,534	11	37,532,525	11	38,163,573	11
葛飾	21,918,454	20	22,125,693	19	22,396,103	19	22,807,465	19	23,098,673	19
江戸川	36,170,251	11	36,165,796	12	36,647,348	12	36,983,156	12	37,461,668	12
区部計	1,132,956,331		1,156,581,306		1,170,659,868		1,182,858,563		1,232,863,329	

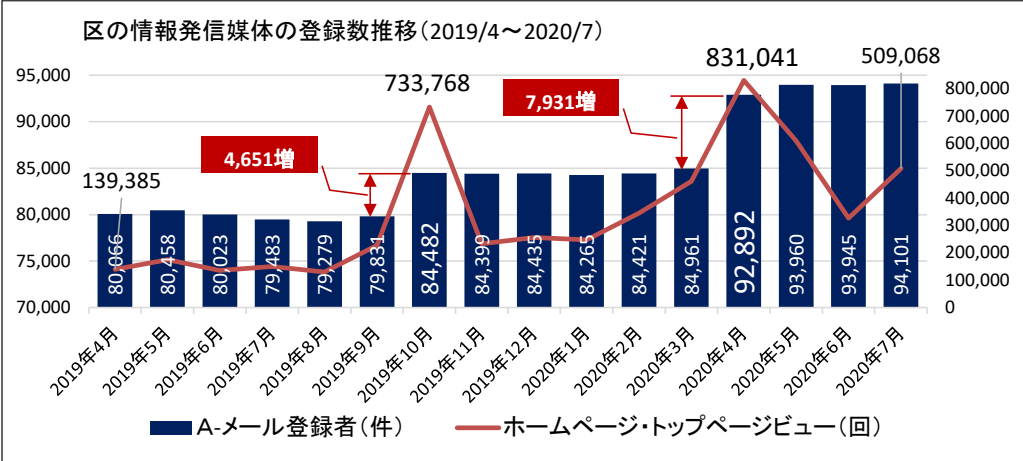
※「東京都税務統計年報」 [東京都主税局HP－都税統計情報－東京都税務統計年報－Ⅲ 税収入より](#)

※元年度決算数値は作成日現在未公表。

※表示単位未満にて四捨五入をしているため、合計値が一致しない場合がある。7

# 総務委員会報告資料

令和2年9月29日

件名	足立区LINE公式アカウントの導入について																																																			
所管部課名	広報室 報道広報課																																																			
内容	<p>大型で強い台風の上陸や、感染症の拡大防止の区民への啓発活動など、近年、区から発信する災害情報はさらに重要性を増している。</p> <p>今後、さらに多くの区民に情報を伝えるため、「足立区LINE（ライン）公式アカウント」を新たに導入した。</p> <p><b>1 最近の区情報発信媒体の登録状況</b></p>  <table border="1"> <caption>区の情報発信媒体の登録数推移(2019/4~2020/7)</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>A-メール登録者(件)</th> <th>ホームページ・トップページビュー(回)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2019年4月</td><td>80,066</td><td></td></tr> <tr><td>2019年5月</td><td>80,458</td><td></td></tr> <tr><td>2019年6月</td><td>80,023</td><td></td></tr> <tr><td>2019年7月</td><td>79,483</td><td></td></tr> <tr><td>2019年8月</td><td>79,279</td><td></td></tr> <tr><td>2019年9月</td><td>79,831</td><td></td></tr> <tr><td>2019年10月</td><td>84,482</td><td>733,768</td></tr> <tr><td>2019年11月</td><td>84,399</td><td></td></tr> <tr><td>2019年12月</td><td>84,435</td><td></td></tr> <tr><td>2020年1月</td><td>84,265</td><td></td></tr> <tr><td>2020年2月</td><td>84,421</td><td></td></tr> <tr><td>2020年3月</td><td>84,961</td><td></td></tr> <tr><td>2020年4月</td><td>92,892</td><td>831,041</td></tr> <tr><td>2020年5月</td><td>93,960</td><td></td></tr> <tr><td>2020年6月</td><td>93,945</td><td></td></tr> <tr><td>2020年7月</td><td>94,101</td><td></td></tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害発生時に「行政情報を得ようとする区民」が急激に増加する（区から有効な情報を得ようとしていると考えられる）</li> <li>・ 近年、メールを使用しない区民（特に若年層）が増えており、新たな情報発信ツールの導入が必要である</li> </ul> <p>【参考】 A-メール加入者（約9万4千人／区民約69万人＝約13.6%）</p> <p><b>2 足立区LINE公式アカウントの概要</b></p> <p>(1) 導入システム名 足立区ライン公式アカウント 【アカウント名】 足立区 【アカウントID】 @adachicity</p> <p>(2) 運用開始日 令和2年9月14日（月）</p> <p>(3) 導入経費 LINE株式会社から無償提供されている機能を活用する</p>	月	A-メール登録者(件)	ホームページ・トップページビュー(回)	2019年4月	80,066		2019年5月	80,458		2019年6月	80,023		2019年7月	79,483		2019年8月	79,279		2019年9月	79,831		2019年10月	84,482	733,768	2019年11月	84,399		2019年12月	84,435		2020年1月	84,265		2020年2月	84,421		2020年3月	84,961		2020年4月	92,892	831,041	2020年5月	93,960		2020年6月	93,945		2020年7月	94,101	
月	A-メール登録者(件)	ホームページ・トップページビュー(回)																																																		
2019年4月	80,066																																																			
2019年5月	80,458																																																			
2019年6月	80,023																																																			
2019年7月	79,483																																																			
2019年8月	79,279																																																			
2019年9月	79,831																																																			
2019年10月	84,482	733,768																																																		
2019年11月	84,399																																																			
2019年12月	84,435																																																			
2020年1月	84,265																																																			
2020年2月	84,421																																																			
2020年3月	84,961																																																			
2020年4月	92,892	831,041																																																		
2020年5月	93,960																																																			
2020年6月	93,945																																																			
2020年7月	94,101																																																			



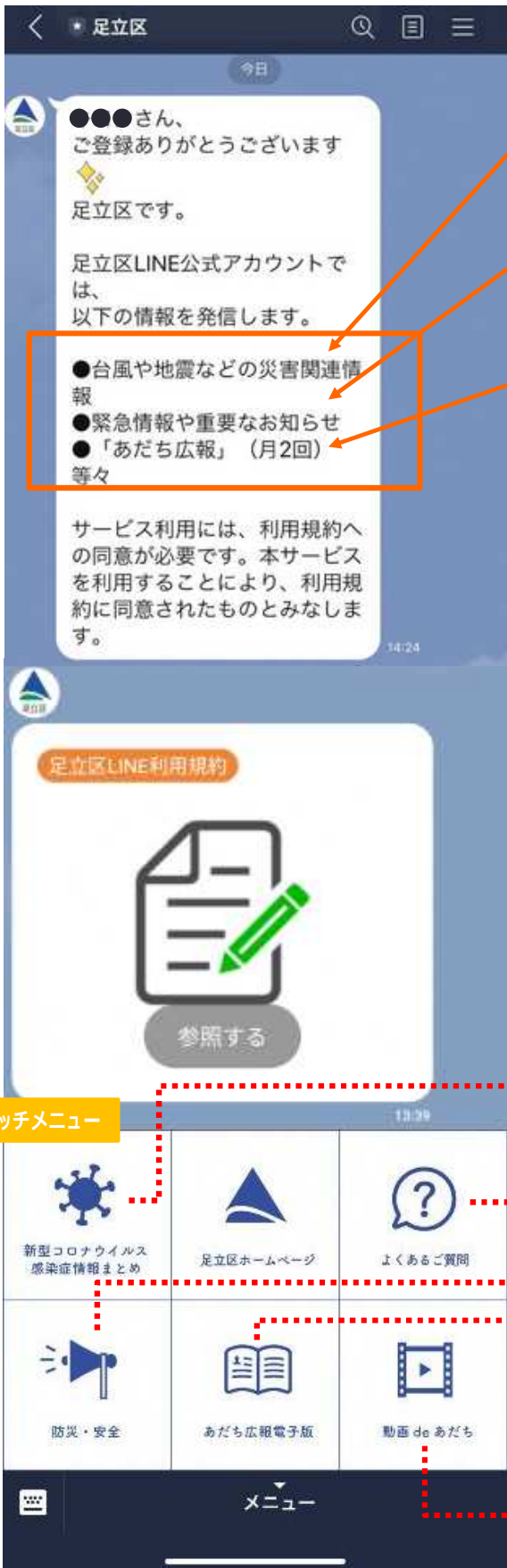
	<p>(4) 導入機能 (先行導入)</p> <table border="1" data-bbox="432 226 1425 622"> <tr> <td data-bbox="432 226 775 472">プッシュ通知機能</td> <td data-bbox="775 226 1425 472"> <ul style="list-style-type: none"> <li>区からの情報を「送信」する機能</li> <li>開始当初は、以下の情報を配信する               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 災害や緊急事態に関する情報</li> <li>② 重要なお知らせ</li> <li>③ あだち広報の発行情報 (月2回)</li> </ol> </li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 472 775 622">リッチメニュー機能</td> <td data-bbox="775 472 1425 622"> <ul style="list-style-type: none"> <li>画面の下部にボタンを複数配置</li> <li>区ホームページや動画サイト、広報紙購読アプリなどに誘導する</li> </ul> </td> </tr> </table> <p>※ 他に「区役所」などの簡単なワードを入力すると自動返答する簡易自動応答メッセージが機能付加されているが、A I (人工知能) ではなく精度が低いため、特段の区民向け情報発信はしない。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「A-メール」との関係や、メニューのイメージなどは別紙の通り。</p> <p>(5) 区民への情報発信 (実施済みを含む)</p> <p>9月14日 (月) 区長定例記者会見</p> <p>9月23日 (水) ~ あだち広報9月25日号に掲載</p> <p>その他 A-メール、SNS等で配信</p>	プッシュ通知機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>区からの情報を「送信」する機能</li> <li>開始当初は、以下の情報を配信する               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 災害や緊急事態に関する情報</li> <li>② 重要なお知らせ</li> <li>③ あだち広報の発行情報 (月2回)</li> </ol> </li> </ul>	リッチメニュー機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>画面の下部にボタンを複数配置</li> <li>区ホームページや動画サイト、広報紙購読アプリなどに誘導する</li> </ul>
プッシュ通知機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>区からの情報を「送信」する機能</li> <li>開始当初は、以下の情報を配信する               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 災害や緊急事態に関する情報</li> <li>② 重要なお知らせ</li> <li>③ あだち広報の発行情報 (月2回)</li> </ol> </li> </ul>				
リッチメニュー機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>画面の下部にボタンを複数配置</li> <li>区ホームページや動画サイト、広報紙購読アプリなどに誘導する</li> </ul>				
<p>問題点 今後の方針</p>	<p><b>1 他機能の追加導入を継続検討</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>LINEでは、事業者システム運用を委託することにより、以下のような他機能を利用することができる       <ol style="list-style-type: none"> <li>① セグメント機能・・・新規登録時に「居住地」「生まれ年」などを登録してもらい、対象者を限定した配信等ができる</li> <li>② チャットボット機能・・・「転入」「転出」「妊娠」などのキーワードを送信すると、選択肢や回答をA I (人工知能) として識別し自動で表示される、など</li> </ol> </li> <li>既存のA-メールとの自動連携・配信機能を含めて、引き続きシステム構成の検討を進めていく</li> </ul> <p><b>2 区の他アプリとの関係を整理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区の防災ナビおよびごみ出しアプリについては、今後の方向性について引き続き検討中である</li> <li>LINEへの機能の組み込みの可否や、別アプリとして構築し連動させる方法など、メリット・デメリットを引き続き精査していく</li> </ul>				



# 足立区LINE公式アカウントを利用した情報配信

## 【LINE公式アカウント】

(友だち登録時の最初のメッセージ)



## 災害時等の全件配信

## 【A-メール】

(15ジャンル)

### 重要なお知らせ

災害情報・気象警報

大雨・洪水注意報

雷注意報

大雪・風雪注意報

地震情報(震度3以上)

地震情報(震度5弱以上)

夏の重要なお知らせ

防犯・防火情報

子どもの安心情報

おすすめレシピ

健康情報

パブコメ・審議会等公開情報

区長のあだちな毎日

【事業者向け】広告関連情報

NEW!

あだち  
広報  
(月2回)

- ✓ 月2回の発信にあわせて配信
- ✓ 広報紙の購読率向上を図る  
アクセス解析により  
効果を測定する
- ✓ 効果を測定しつつA-メール  
での配信を検討する

個別ジャンル別の配信は引き続き検討

## リッチメニュー



リッチメニューは状況により  
変更する場合があります。